第18回京都労働経済活力会議 確認事項

令和3年11月9日

■ 確認事項

【取組の方向性】

- ①子育てや介護あるいは障害等により、時間・活動に制限を受ける方の<u>就業継続や職場復</u>帰を支援するための取組の強化を図る。
- ②大学生活の早い時期からの<u>「インターンシップ」や「企業理解の場の確保」に取り組む</u> <u>仕掛け</u>を産官学、公労使(オール京都)で一緒になって考え、<u>実行する仕組みづくり</u>を 進める。
- ③<u>「生涯現役クリエイティブセンター」</u>において、全世代向け講座の開設やオンデマンド 配信により、<u>学び直しのプログラムを充実</u>するとともに、本格的な<u>マッチング支援機能</u> <u>を備えることによって、失業なき労働移動の拠点機能</u>としての更なる機能強化を図る。
- ④「テレワーク推進センター」の新たな機能として、デジタル化・DX化を促進するためのWEBプラットフォームを構築し、企業側の環境整備と働く方々の人材育成双方に役立つ仕組みの構築を図る。

■ 方向性の実現に向けた取組

- 1 コロナ禍における非正規雇用労働者、女性及び学生対策等
- (1) 女性が働き続けられる職場環境整備、離職の未然防止対策
 - ・オール京都による、働き方改革や女性活躍推進に向けて取り組む京都企業の魅力紹介、 横展開
 - ・子育てに優しい職場環境づくりの整備や取組への支援
 - ・育休・産休中の方が期間中に能力開発を図り、交流できる仕組みづくり
- (2) 非正規雇用労働者への就労支援
 - ・オール京都による、不本意非正規雇用労働者の正社員転換や待遇改善、学生アルバイトや多様で柔軟な働き方を望む方などの生活を支える雇用の場の創出
- (3) 京都企業の魅力発信、府内就職の促進や若年者の早期離職防止
 - ・企業説明会や地元企業による業界の魅力等を発信する場の積極的な創出
 - ・京都ジョブパークを拠点とした高校・大学在学中からのインターンシップやキャリア 教育の推進
 - ・京都ジョブパークと京都市わかもの就職支援センターが連携し、学生に京都企業の魅力を発信するほか、企業と若者との交流を促進し、京都企業の担い手確保・定着を支援
- (4) 若者や女性の起業家育成支援
- ・スタートアップ支援に加えて、学生や女性の起業家精神を醸成し育成する取組も展開
- (5) 多様な働き手が社会参加できる仕組みづくり
 - ・生涯現役クリエイティブセンターを核に大学コンソーシアム京都や関係機関と連携したオール京都による、働きながら学び続けられるリカレント教育や人材育成の推進
- 2 失業なき労働移動支援とDX社会に対応した人材育成体制の構築
- (1) 失業なき労働移動の支援
 - ・職業訓練やリカレント教育などスキルアップや再就職、働きながら学び直しができる 環境構築とともに企業の生産性向上に向けた事業転換や投資への取組支援
 - ・大企業から中小企業への在籍出向の促進など、企業の担い手育成・交流を支援
- (2) 人材育成体制の構築
 - ・テレワークなどデジタル化に向けた取組の周知、相談対応等の強化
- ・経済団体などと連携し、ハード整備とあわせた人材育成・確保を含めた支援の実施
- ・生涯現役クリエイティブセンターを核とした人材育成カリキュラムの整備